

## 平成27年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社シーエスロジネット  
 コード番号 2710 URL <http://www.indis.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木敏明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 乙守俊秀

TEL 052-354-7797

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	8,157	23.5	134		184		105	
26年3月期第3四半期	10,666	19.2	44		5		26	

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 109百万円 ( %) 26年3月期第3四半期 15百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	22.32	
26年3月期第3四半期	5.62	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
27年3月期第3四半期	6,702		3,759		56.1	793.51		
26年3月期	7,211		3,649		50.6	770.33		

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,759百万円 26年3月期 3,649百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期		0.00		0.00	0.00
27年3月期		0.00			
27年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	10,500	23.8	157		205		205		43.27	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	5,257,950 株	26年3月期	5,257,950 株
期末自己株式数	27年3月期3Q	520,601 株	26年3月期	520,346 株
期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	4,737,384 株	26年3月期3Q	4,737,604 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、円安や株高の影響を受け景気は緩やかに回復しつつあるものの、消費者マインドの低下や海外景気の下振れ懸念など景気の押し下げ要因も依然として存在しており、個人消費市場全体としては厳しい状況で推移しました。

当社グループの事業領域のうち、映像ソフト市場におきましては、興行収入250億円を超過ヒットを記録したディズニーの「アナと雪の女王」が牽引役となり、平成26年度の映画興行収入は前年に比べ6.6%増となり、同タイトルのDVDレンタルもあり、映像ソフトレンタル市場はやや持ち直しました。

音楽ソフト市場においては、映画「アナと雪の女王」のサウンド・トラックのヒットにより洋楽は生産高で前年度を維持したものの、邦楽においてはヒット作の不足等から前年を下回り、音楽配信も月額定額制のサイトは売上を伸ばしているものの、全体としては厳しい状況で推移しました。

コンシューマーゲーム市場におきましては、昨年2月に発売されたソニー・コンピュータエンタテインメントの「Play Station 4」は、海外では人気を博しているものの、国内では販売が伸び悩み、スマートフォン、iPhone等向け無料ゲームアプリの人気の影響もあり、ゲーム機器・ソフトともに厳しい状況で推移しました。

このような環境のもと、平成26年3月31日から4月25日の間に実施されたテクタイト株式会社（東京都墨田区、代表取締役：松本能和、非上場、以下「テクタイト」という。）による公開買付けにより5月2日付でテクタイト株式会社が当社の筆頭株主となったことに伴い、6月26日開催の当社株主総会決議に基づき役員構成を変更し経営体制の見直しを図りました。これに加えて、売上総利益率の改善に努めるとともに、業務の見直し等により経費の削減を積極的に進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、厳しい市場環境の影響を受け、売上高が8,157百万円と前年同期比で23.5%減少し、これに伴い売上総利益も減少したものの、売上総利益率の改善と経費削減に努めたことにより、営業利益は134百万円（前年同期は44百万円の営業損失）、経常利益は184百万円（前年同期は5百万円の経常損失）となり、四半期純利益は105百万円（前年同期は26百万円の四半期純損失）となり、黒字を確保することができました。

## [卸売事業]

## a. 音楽映像ソフト

当部門の売上高は、映像ソフトにおける販売用DVDは比較的堅調に推移したものの、レンタル用の音楽・映像ソフトにおいては、ヒット作が少なかったこととレンタル店の店舗収益力の低下による仕入予算縮小の影響等により減少したことなどから、前期比24.5%減の5,738百万円となりました。

## b. コンシューマーゲーム

当部門の売上高は、「Play Station 4」のゲーム機本体の販売数量が計画値を大きく下回ったことから、前期比37.0%減の860百万円となりました。

## c. 関連商品

当部門の売上高は、バラエティグッズや輸入菓子等新たな商材の販売を強化したものの、記録メディア等の既存商品の減少分を補うにはいたらず、前期比3.3%減の387百万円となりました。

## d. その他

当部門の売上高は、前期比30.8%減の474百万円となりました。

以上により、卸売事業全体の売上高は、前期比25.8%減の7,460百万円となりました。

## [小売事業]

当部門の売上高は、インターネットを利用した通信販売を強化したこと、販売用DVDの売上高が堅調に推移したこと等により、前期比13.4%増の696百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は6,702百万円となり、前連結会計年度末に比べ509百万円の減少となりました。また、純資産の残高は3,759百万円となり、109百万円の増加となりました。

(資産)

流動資産においては、前連結会計年度末に比べ178百万円減少した3,987百万円となりました。主な要因は、売上高の変動による受取手形及び売掛金の減少と棚卸資産の減少によるものです。

固定資産においては、前連結会計年度末に比べ331百万円減少した2,714百万円となりました。主な要因は、保険積立金の解約によるものです。

(負債)

流動負債においては、前連結会計年度末に比べ494百万円減少した2,578百万円となりました。主な要因は、仕入高の変動による支払手形及び買掛金の減少によるものです。

固定負債においては、前連結会計年度末に比べ124百万円減少した364百万円となりました。主な要因は、長期借入金の返済と社債の償還によるものです。

(純資産)

純資産においては、前連結会計年度末に比べ109百万円増加した3,759百万円となりました。主な要因は、四半期純利益を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、本日付で公表いたしました業績予想の修正に関するお知らせで開示したとおり修正いたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当該事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当該事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当該事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当該事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	608,594	1,266,419
受取手形及び売掛金	1,430,845	1,180,021
有価証券	461	1,274
たな卸資産	1,848,978	1,240,284
その他	283,511	304,149
貸倒引当金	△6,951	△4,969
流動資産合計	4,165,440	3,987,180
固定資産		
有形固定資産	675,793	688,360
無形固定資産	122,048	106,575
投資その他の資産		
投資有価証券	895,796	814,393
敷金及び保証金	820,649	776,520
その他	547,281	341,667
貸倒引当金	△15,351	△12,672
投資その他の資産合計	2,248,377	1,919,908
固定資産合計	3,046,219	2,714,845
資産合計	7,211,660	6,702,026
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,359,034	2,001,268
短期借入金	—	200,000
未払法人税等	35,588	349
賞与引当金	50,219	18,646
役員退職慰労引当金	315,313	—
その他	312,992	358,178
流動負債合計	3,073,148	2,578,442
固定負債		
社債	84,800	56,000
長期借入金	253,708	168,070
役員退職慰労引当金	5,329	5,793
その他	145,174	134,574
固定負債合計	489,012	364,437
負債合計	3,562,160	2,942,880
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	598,510	598,510
資本剰余金	545,000	545,000
利益剰余金	2,837,529	2,943,265
自己株式	△142,231	△142,300
株主資本合計	3,838,809	3,944,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,518	56,497
土地再評価差額金	△241,827	△241,827
その他の包括利益累計額合計	△189,309	△185,330
純資産合計	3,649,500	3,759,146
負債純資産合計	7,211,660	6,702,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	10,666,725	8,157,779
売上原価	9,447,492	7,016,843
売上総利益	1,219,232	1,140,936
販売費及び一般管理費	1,264,208	1,006,868
営業利益又は営業損失(△)	△44,976	134,067
営業外収益		
受取利息	3,653	2,263
有価証券売却益	16,362	25,137
為替差益	10,036	17,205
その他	17,394	12,694
営業外収益合計	47,447	57,300
営業外費用		
支払利息	5,779	4,000
持分法による投資損失	—	1,917
その他	1,782	1,175
営業外費用合計	7,562	7,093
経常利益又は経常損失(△)	△5,091	184,274
特別利益		
固定資産売却益	—	4,387
投資有価証券売却益	—	8,424
保険解約返戻金	3,687	—
特別利益合計	3,687	12,811
特別損失		
特別退職金	—	20,867
その他	20	17,971
特別損失合計	20	38,839
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,424	158,246
法人税、住民税及び事業税	43,290	6,011
法人税等調整額	△17,889	46,500
法人税等合計	25,400	52,511
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△26,824	105,735
少数株主損失(△)	△184	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,640	105,735

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△26,824	105,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,728	3,979
その他の包括利益合計	11,728	3,979
四半期包括利益	△15,096	109,715
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,911	109,715
少数株主に係る四半期包括利益	△184	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当該事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当該事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	10,052,125	614,599	10,666,725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,650	6,996	8,646
計	10,053,775	621,596	10,675,371
セグメント利益又は損失(△)	242,356	△66,518	175,838

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	175,838
セグメント間取引消去	1,350
全社費用(注)	△222,164
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△44,976

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	7,460,790	696,989	8,157,779
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,527	—	2,527
計	7,463,317	696,989	8,160,307
セグメント利益	331,259	13,975	345,235

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	345,235
セグメント間取引消去	966
全社費用(注)	△212,133
四半期連結損益計算書の営業利益	134,067

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。